

高台だより

高台自治会 23年3月号 No.301 発行責任者 萩原千秋 会員305世帯 全364世帯 ホームページは 高台ドットコム 自治会設立 昭和61年4月 手をつなごう 高台自治会

総会は4月9日(土)19時です 「議案書」を事前にお配りします

第26回の高台自治会定例総会は、来る4月9日(土)19時から高台集会所(ふれあい会館)で行われます。

総会では議案書にある次の項目を報告し討議いただきます。

●一号議案 22年度事業報告

この1年で行ってきた「環境事業」「防犯・防災事業」「美化・衛生事業」「福祉事業」「スポーツ事業」「広報事業」「集会所事業」などについて説明します。

●二号議案 22年度事業収支

「自治会費」「市補助金」「回収事業」などの収入、「福祉事業」「夏祭りの事業」「集会所経費」などの支出、総額約270万円について説明します。

●三号議案 常任委員

会長や会計や各部会の専任委員が選出される、皆さんから推薦を受けた「常任委員」候補13名を紹介します。なお「ブロック委員」は既に推薦を受けた方21名が決まっています、紹介していません。

部会報告等

【美化衛生】

●アルミ缶の回収を引き続き行っています。22年度は2万5千円の収入となりましたが、今後も協力をお願いします。ビール・ジュース・コーラなどはできるだけアルミ缶のものを購入いただき、飲み終えたらつぶして、高台集会所横にあるポリバケツに入れたい。皆さんのご協力をお願いします。

●四号議案 会則の改正

今回果敢に合わせて会則の改正を提案します。高台近隣に新しい住宅ができてくることから、会則第2条にある会員資格者を、従来の2丁目から4丁目の住民から拡大して「高台隣接地区」で役員会の承認を得た世帯も可としています。

また第5条の高台自治会の事務所所在地を、実態に合わせて、会長宅から「高台集会所」とします。

さらに第10条にある庶務の定義を、庶務の仕事が多岐に渡り量も多いことから2名までおけるよう改正を提案しています。

●五号議案 23年度事業計画

「環境事業」「防犯・防災事業」「美化・衛生事業」「福祉事業」「スポーツ事業」「広報事業」「集会所事業」などについて、今年4月から実施する事業内容について説明しています。特に今年には自治会創設25周年を迎えるため「記念事業」が予定されています。

【他】

●役員会の件

「役員会」は、ブロック委員と常任委員が集まる会合で、これまで毎月1回開催されていました。しかし、かし負担が大きいなごの意見があり、4月度からの役員会は原則隔月開催とします。役員会が開けない月は「常任委員会」が開催されます。



「酒の祭」は4月9日(日)

「初めから折しも春は花の口は(昔謡)」今年も桜を愛する「花の口」が近づきました。4月3日(日)10時から、3丁目公園(高台集会所裏)で恒例の「酒の祭」を開催します。当日は、満開の染井吉野の下で、緋毛氈を敷き紅白幕を引越して、酒宴を楽しまたいと思えます。フリーの酒肴を準備しています。多数の皆さんの参加をお待ちしています(雨天の場合は集会所内で行います。有料の花見弁当も準備しています)。



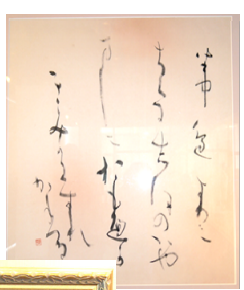
総会の「議案書」は、4月2日(各戸)に配布予定です。精読いただき、9日の総会にお持ちください。総会に欠席の方は、議案書と一緒に配りする「委任状」を記入して、4月7日(木)まで、近くのブロック委員までお願いします。

西山田開発現状説明会

西山田開発現状説明会が、3月29日(火)19時から高台集会所(南側)の土地で、所有する業者による造成計画が進んでいます。この西山田開発については、平成20年に第1回の業者説明会が設定され以降3回の業者説明会、4回の住民対策会議が開かれ、話し合いや検討が行われてきました。大きな課題は「擁壁(土壌を止める壁)と「暗渠」の問題で、環境や安全などの総合的な観点から検討や要望が行われてきました。今回この西山田開発問題について、業者も加わって現状を説明いたします。周辺住民の皆さんを始め、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

「古着回収」を始めます

これまで子供会と共同して、皆さんの家庭から新聞・段ボール・牛乳パックなどの古紙の回収を行ってきました。古紙回収による自治会収入は10万円を超え大きな収入源となっています。4月から古紙に加えて「古着」も回収するようになります。古着は、洋服・着物・セーター・シャツなどです(布の素材は問いません。布団・ぬいぐるみ・クッションなどは不可です)。古着をビニール袋に入れて、毎月第三水曜日、「古紙と一緒に」お出ください。



石堂さんの書
三原さんの画↓



長岡市文化協会が主催する「長岡京展」で、画・書・写真・工芸分野の応募の中から、高台の皆さんの作品6点が入賞しました。おめでとうございます。4丁目石堂郁子さんは、万葉の秀歌「葦辺より 満ち来る潮の いや益に 思へか君が 忘れかねる」の書写作品が、応募160点中2点しか選ばれない最高の長岡京展大賞、一昨年に続き選ばれました。石堂さんは、父親が書道家であることから子供のころから書に親しまれ、現在は書道の先生もされています(高台集会所のプラントや部屋に掲示の作品は、お父様が書かれたものです)。3丁目の三原順子さんは洋画の部でエジプトのアフィンヘル神殿を描いた「悠久の祈り」で、2丁目の黒田奈子さんは洋

念願であったの「カラオケ設備」を購入しました(市補助を利用しました)。ポピュラーな1200曲を、液晶テレビの画面を見ながらいつでも楽しめます。またパソコンと液晶テレビを接続してありますので、ネット上の通信カラオケを楽しんでいただけます。(通信カラオケは有料です)。クラブ活動の後の娯楽として、また小グループでカラオケを楽しみながら活用ください(利用される方は会長までお申し込みください)。

オトナリさんの独り言



17B 中村文治さん
2005年初に長岡京に引越してきて、気がつけばもう6年になります。長岡京に初めて来たのは、高校受験前に長岡大満宮に合格祈願に来た時のことでした。勉強せずに遊んでいたのに無事合格できたのは、天満宮の「利益」に間違いのないと思っています。「利益」といえば、初めて海外旅行したドイツのケルン大聖堂で「もう一度ドイツに来られますように」とお祈りしましたが、その「利益」が、ケルンに因縁する企業で働くことになりました。さらに「利益」をいたされたのは、ある見知らぬ人への病氣治療でしょうか。年に数回ある患者さんの手術にあわせて献血しています。手術には10人分の血液が必要なのですが、この方と白血球の型(HLA)まで一致するのは国内でたった12人しかいない、私がそのうちの一人です。日程が合わなくて私が応じられないこともありますが……。献血依頼のために、その方が無事であればと確認でき安堵すると同時に、未だ闘病中と思うと複雑な気持ちです。ご家族の願いと同じく、私の願いもこの方が一日も早く健康になられることです。この「利益」は、天満宮の寺社にだけあってのしょうか……。

入会 訂正

今月はあきらめて